

# かざま うら

## 議会だより



蛇浦地区ひじき採り

No. **74**

平成26年7月23日発行

■発行:青森県風間浦村議会

■編集:議会広報編集委員会

〒039-4502 青森県下北郡

風間浦村大字易国間字大川目28-5

TEL 0175-35-2115(FAX兼用)

- 2 ■ 定例会のあらまし
- 4 ■ 議会運営委員会報告
- 4 ■ 常任・特別委員会報告
  - 総務常任委員会
  - 大間原子力発電所対策特別委員会
  - 風間浦小学校建設に係る特別委員会
- 8 ■ 一般質問
- 10 ■ 議会活動報告・編集後記

報告1件・議案9件・意見書1件を承認、可決、採択



嶋 島 議 長



飯 田 村 長

# 6月 定例議会 めらまし

平成26年6月定例議会は、6月10日から12日までの3日間の会期で開会され、会期を1日繰り上げ閉会いたしました。審議された案件内容は、次のとおりです。

## 6月定例議会

### 報 告 案

全会一致承認

★平成25年度一般会計繰越明許費繰越計算書

内容：子ども・子育て支援新制度システム構築

事業896万4千円

・蛇浦漁港改修事業 1億2千482万円

### 専決処分承認案

全会一致承認

★村税条例の一部改正

内容：地方税法の改正に伴い一部改正

★平成25年度一般会計補正予算の専決

内容：926万8千円の減額で、総額28億4千546万4千円。

歳入の主なるもの

・村税 528万2千円の減額

・地方贈与税 345万円の減額

歳出の主なるもの

・後期高齢者医療療養費給付費負担金

565万5千円の減額

・非常備消防事務委託料

400万円の減額

### 条 例 案

全会一致可決

★風間浦村スポーツ公園設置条例の一部改正

★風間浦村スポーツ公園使用条例の一部改正

内容：スポーツ公園内のテニスコートに風間浦

小学校の校舎及び屋内体育館を建設する

ことに伴い、当該施設を廃止する。

### 規約変更案

全会一致可決

★下北地域広域行政事務組合規約の一部変更

内容：管理者及び代表副管理者の選任方法を互

選から充て職へ変更する等による規約の

変更をする。

★一部事務組合下北医療センター規約の一部変更

内容：管理者をはじめとした執行委員の選任方

法について、充て職とするため規約の変

更をする。

### 補正予算案

原案可決

★平成26年度一般会計補正予算

内容：9千990万8千円の追加で、総額31億

4千674万8千円。

歳入の主なるもの

・国庫支出金 3千140万1千円の追加

(統合小学校負担金、臨時福祉給付金

給付事業費補助金他)

・県支出金 300万7千円の追加

(県地域の元気支援事業費補助金)

・繰入金 300万円の追加

(財政調整基金繰入金)

・村債 6千250万円の追加

(風間浦小学校建設事業債、多目的グ

ラウンド整備事業債)

歳出の主なるもの

・旧下風呂診療所レントゲン装置解体搬

出作業委託料 60万円の計上

## 特別委員会の設置

全会一致

### ★「滞納整理に係る特別委員会」を設置。

内容・議会運営委員会で審議され、本定例会に提案された。  
村税、水道料等の滞納問題を審査するため、全議員で構成する特別委員会を設置する。

### ★平成26年度国民健康保険特別会計補正予算全会一致

- ・社会保障・税番号制度システム整備改修業務委託料 842万4千円の計上
- ・臨時福祉給付金 800万円の計上
- ・子育て世帯臨時特例給付金 153万円の計上
- ・桑畑温泉施設修繕料 65万円の追加
- ・風間浦小学校新築工事請負費 4千483万円の追加
- ・多目的グラウンド整備工事請負費 3千万円の追加

致

内容・260万円の追加で、総額3億4千470万5千円。

歳入の主なるもの

- ・繰入金 260万円の追加

歳出の主なるもの

- ・自動車購入費 249万7千円の計上

### ★平成26年度簡易水道特別会計補正予算全会一致

内容・300万円の追加で、総額1億2千292万円。

歳入の主なるもの

- ・村債 200万円の追加

(易国間・蛇浦地区簡易水道施設整備事業債)

歳出の主なるもの

- ・本管漏水修理工事請負費 70万円の追加
- ・易国間水源地整備工事請負費 300万円の追加

### 『滞納整理に係る特別委員会委員』

委員長	菊池 隆年	副委員長	八戸 義之
委員	平井 賢一	委員	金森 一規
委員	杉山 太	委員	能登 勝彦
委員	川本 次郎	委員	蛸島 敏春



菊池隆年 委員長



八戸義之 副委員長



採 決 の 様 子

6月定例議会

# 議会運営



川本次郎  
委員長

## 定例議会開催

5月8日及び6月5日に会議を開催し、平成26年6月定例会の運営に関する事項及び議会懇談会について審議しました。

### ☆定例会は

6月10日招集の意向を受け、提出となる予定案件等を勘案した結果、会期は、同日より12日までの3日間とすることとしました。

### ☆人事案件の提案がある場合としての表決方法は

無記名投票で行います。

### ☆議会懇談会実施については

風間浦小学校建設に係わる住民懇談会は、説明・報告は、行政であり、議会としての懇談会は開



議会運営委員会の様子

催しないことと決定しました。

### ☆陳情について

「最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充を求める陳情書」は、願意が妥当であろうと判断されるため、本会議において採決を決していただくこととしました。

# 総務常任



金森一規  
委員長

## 5月23日開催

まずはじめに、今年度改修予定の易国間地区水道取水口の現場視察を行いました。



### 行政からの報告

### 行政運営対策

### 総務課から

☆退職職員の見込み及び職員採用計画にかかる報告

### 問 委員

・単に、新規採用だけでなく、バランスの良い職員補充をし、退職者の再雇用の促進も考えるべきではないか。

### 答 行政側から

・今後の採用計画に専門職的な職員も反映させ、研修等にも力を入れ、人材育成をしていきたい。

☆社会保障・番号制度(マイナンバー)について

### 問 委員

・職員体制は大丈夫なのか。システム委託料が膨大で、業者まかせでいいのか。

### 答 行政側から

・住民周知や通知書等の発送で、状況に応じて臨時職員も考えたい。委託料は、委託業務の審査をしよう。

### 生活環境整備対策

### 村民生活課から

☆臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金について

### 問 委員

・所得申告の内容が分からない人や、一人で手続きができない人への対応はどうするのか。

### 答 行政側から

・支給対象者の台帳を作成するので、確認しながら対応していきたい。

☆地域の元気支援事業について

### 問 委員

・車両購入は、一台だけか。事業実施期間の



治山工事計画地

九ヶ月だけで止めてしまふのか。

**答**

行政側から

・車両は、一台だけで、平成27年度以降は、状況を見ながら検討課題としたい。

**産業振興対策**

産業建設課から

☆平成26年度村工事発注見通しについて

**問**

委員

・水道施設における沈砂池のバルブ設置は、どうするのか。

**答**

行政側から

・設計の中で、バルブ設置が組み込まれている。

教育委員会から

**問**

委員

・教員住宅解体事業について

・住宅解体後、教員住宅の建設計画はあるのか。

**答**

教育委員会から

・統合小学校の開校に併せ、2棟2戸の新設を予定している。



教員住宅解体

# 原大 発間



平井 賢一  
委員長



委員会の様子

## 委員会報告

### 3月12日開催

・ 3月12日開催の委員会では、平成26年度工事の概要について、設置変更許可申請の準備状況について及び地質調査の追加実施について、電源開発株式会社から説明がありました。

### 5月21日開催

・ 5月21日開催の委員会では、行政側から3月18日に開催された三ヶ町村協議会の協議内容として、12月18日に行った県への要望活動の結果の報告、協議会としての今後のあり方等について、議論されたと報告されました。

### 6月5日開催

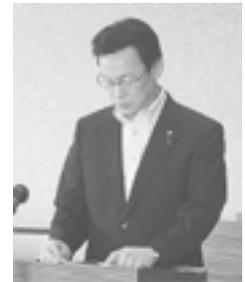
・ 6月5日開催の委員会では、「地質調査の追加実施について」及びその他として「電源の強化について」、電源会社株式会社から報告がありました。



原発特別委員会

# 小学校建設

5月16日開催



杉山 太  
委員長

☆風間浦小学校建設等に係る業務スケジュールについて

☆風間浦小学校建設に係る補正見込について

☆風間浦小学校建設工事費等の主な増額要因について

**問** 委員

・10数億もの入札の指名業者を、職員が開催する委員会を決められるのか。

**答** 行政側から

・庁内の管理職等で構成する入札指名委員会があり、その中で検討している。

**問** 委員

・約10%増となっている

**答** 村長から

・これまでもいろいろな話し合いを詰めてきているので、この現状でやりたい。

**問** 委員

・住民説明会は、13億5千万円であり、補正の部分はされていない、住民説明は必要ないのか。

**答** 教育長から

・入札が執行されると、額が決定するので、これを踏まえて正確な数字を広報かざまうらを利用して丁寧の説明したい。

**問** 委員

・今回の増額に対し、国の補助率がどの位高上げられ、村の持ち出しがどの位になるのか。

**答** 教育委員会から

・3億程度が村の負担となり、12年間で割ると、およそ年間2千5～6百万程度になる。

**問** 委員

・人件費・資材等どの部分が増えたのか、具体的になかったら審議の必要がないのではないのか。

**答** 教育委員会から

・入札前なので%のみで、ご理解いただきたい。また、グラウンドに

ついては5年前と比べ、推計した以上に単価が上がっていた。

**問** 委員

・太陽光発電については、学校で使用する電気の何%になるのか。売電は考えていないのか。

**答** 教育委員会から

・20キロ相当で計画しており、日中の電気は賄えられないが、売電するまでの余裕はない。

**問** 委員

・学校の問題に際し、どの部分を本特別委員会の意見として取り入れたのか。

**答** 教育委員会から

・大きなものでは、学校の配置場所、グラウンドの二百から四百の決定、面積等の縮小、中学校の校舎も併用等を反映した。



小学校建設予定地（現テニスコート）



金森一規 議員

問

平成20年3月「下風呂温泉施設整備計画基本構想」を策定してから、その後、進展が見られないが、どう取り組んでいるのか。

答

村長

老朽化している浴舎の現状を考えますと、下風呂財産区との話し合いを持ちながら、現在進行中であります。基本構想について、再度検討してまいりたいと考えています。

問

「消防防災総合施設整備事業」について

答

村長

むつ中間貯蔵施設の稼働により交付されるものであるため、計画の変更

★地域振興と風間浦小学校建設に係る住民説明会について

は避けられず、県と協議しながら、国への変更届を提出する手順となりますので、ご理解願います。

問

地熱開発について

答

村長

発電所が建設されると、固定資産税の税収が見込まれ、地熱発電から出される温水の養殖等への活用方法についても、検討課題とし、良い方向へ進めていきたい。

問

風間浦小学校建設に係る住民説明会について

答

村長

本定例会において、総事業費の1割弱の補正予算を計上することになりましたが、現状において住民の皆さんには補正理由をご理解いただけるものと考えておりますので、当該住民説明会は開催せず、事業を進めて参りたいと存じます。

## 整備計画のある消防施設



下風呂分遣所



消 防 分 署

## 整備計画のある温泉浴舎



大 湯



新 湯



菊池隆年 議員

## 人口減少対策について

**答**

村 長

少子高齢化と言われてかなり時間も経過し、いまでは高齢化率の急上昇、近い将来の若年女性の激減、自治体の消滅まで言われるようになってきた中において、当村においても早急なる対策の議論が必要なのではと言えます。

### 問

- ① 住環境の整備
  - ② 子育て支援環境の整備
  - ③ 職場（隣接市町）への交通インフラ整備
  - ④ 産業振興と雇用環境整備
- 以上4点について、村長はどのような方向付けを行い、そして実行するプランを検討しているのか

将来にわたって、安心して住める村づくりを掲げている私にとりましては、重要な課題と考えております。

### ① 住環境の整備について

公営住宅の整備は、易国間地区、蛇浦地区で建設を進めており、今後は下風呂地区での事業展開となります。各地区にある老朽化した教員住宅は、教員の皆さんが当村へ居住できるように、順次、解体し、新築してまいります。空き家対策は、定住促進のための利用を検討しながら、安全性、防災性の向上を目指す取り組みを総合的、効果的に進めてい

きたいと考えています。

### ② 子育て支援環境整備について

若い世代の地元への定着率を高めることが必要であると考え、村民生活課においても様々な取り組みを進めているが、妊娠・出産のできる年代の絶対数が減少している中で、根本的なところの改善が必要と考えています。

### ③ 職場（隣接市町）への交通インフラ整備について

道路問題は、村だけでは解決が難しい問題なため、今後とも近隣市町村と連携を密にし、県・国への陳情等を行っていききたいと考えています。

### ④ 産業振興と雇用環境整備について

現在、漁業においては、藻場の回復に向けた取り組みを支援しているところであり、今後は更に、地域振興資源を有効活用した漁業と観光の融合を図り、産業振興、地域活性化へ繋げていきたいと考えています。人口減少問題は、村の存続に関わる大きな問題と捉え、今後は、「P D C A」サイクルという手法を活用し、「計画」をたて、「実行」し、きちんと実行されたか「評価」し、問題が生じた時は、具体的にどのように「改善」していくかまでを、チェックし、問題解決にあたります。



次代を担う子ども達（蛇浦小学校田植え）

運転訓練・広報センター視察（大間町）



運転訓練・広報センター

6月23日、本年4月に竣工した、電源開発（株）の『運転訓練・広報センター』を視察しました。  
当該センターは、発電所の視察来訪者に対する説明を行うとともに、発電所運転員への訓練を実施する目的で建設されたものです。



センター内 研修室



センター内 展望ホール

県下町村議会議員研修会（青森市）

7月10日、青森市民ホールにおいて、今年度の県下町村議会議員研修会が開催され、当村議会も参加しました。

今年度の研修会においては、「道州制について」の講演会があり、参加した議員は、道州制を考える良い機会となりましたので、今後の議会活動に役立てていきたいと思えます。

編集後記



議会だよりは、村民の皆さんと議会を繋ぐ大切なツールです。結果だけでなく、どのような問題がどのように議論されていたのか、わかりやすく伝えられる議会だよりにする事が重要だと思っています。  
村民の皆さんに、関心を持って頂けるような誌面づくりに励んで行きたいと思えます。

（能登 記）

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 杉山 太  |
| 副委員長 | 金森 一規 |
| 委員   | 菊池 隆年 |
| 委員   | 能登 勝彦 |
| 委員   | 川本 次郎 |